

(別添)

財政状況等一覧表(17年度)

団体名

宮津市

1 一般会計及び特別会計の財政状況(主として普通会計に係るもの)

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	12,225	12,406	181	184	19,237	47	借換債を除く基金から142百万円繰入 財産区から1百万円繰入
休日応急診療所事業会計	20	19	1	1	37	3	
市立診療所事業会計	117	117	-	-	56	7	
財産区会計	16	10	6	6	-	-	
普通会計	12,352	12,532	180	183	19,330	47	基金から142百万円繰入 財産区から1百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況(公営事業会計に係るもの)

(百万円)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
水道事業会計	326	308	18	-	1,651	-	法適用企業
下水道事業会計	(歳入) 1,510	(歳出) 1,518	(形式収支) 972	(実質収支) 972	8,800	650	
簡易水道事業会計	(歳入) 353	(歳出) 348	(形式収支) 6	(実質収支) 6	753	26	
宅地造成事業会計(臨海)	(歳入) 2	(歳出) 0	(形式収支) 181	(実質収支) 181	-	-	
宅地造成事業会計(その他)	(歳入) 162	(歳出) 128	(形式収支) 9	(実質収支) 9	605	18	
観光施設事業会計	(歳入) 8	(歳出) 8	(形式収支) -	(実質収支) -	33	1	
国民健康保険事業会計	(歳入) 2,206	(歳出) 2,127	(形式収支) 79	(実質収支) 79	-	171	
老人保健医療会計	(歳入) 2,679	(歳出) 2,707	(形式収支) 28	(実質収支) 28	-	196	
介護保険事業会計	(歳入) 1,864	(歳出) 1,838	(形式収支) 26	(実質収支) 26	46	292	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 不良債務が~百万円となるときは、「~」と表記している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円、%)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
与謝野町宮津市中学校組合	81	79	2	2	16	-	
京都府市町村職員退職手当組合	8,821	8,816	5	5	-	6.2	
宮津与謝消防組合	917	913	4	4	211	39.4	
丹後地区広域市町村圏事務組合	37	36	1	1	-	18.4	
京都府自治会館管理組合	125	107	18	18	-	-	
京都府住宅新築資金等貸付事業管理組合(一般会計)	116	67	49	49	-	1.5	
京都府住宅新築資金等貸付事業管理組合(特別会計)	1,153	1,020	133	133	3,305	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体から の出資金 (千円)	当該団体から の補助金 (千円)	当該団体から の貸付金 (千円)	当該団体からの 債務保証に係る 債務残高	当該団体からの 損失補償に係る 債務残高
丹後地区土地開発公社	13	28,249	1,000	1,353	-	299	-
(株)まちづくり推進機構	987	133,181	125,500	-	-	-	435
宮津市市民実践活動センター	-	20,887	10,000	56,008	-	-	-

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

(別添)

財政状況等一覧表(17年度)

団体名

宮津市

5 財政指数

財政力指数	0.482	実質収支比率	3.0%
実質公債費比率	18.7%	経常収支比率	99.2%

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。